



pbattdaqb dasanr nadab dagktdas aabpaatb bpaatsb aid aadapdaaapasb  
大きくない支配で出入りの貯えが伸びた。隅の変化は全て交易の国だった。  
ブアアト国が世話をして飛躍したアアパ国であった。

saatb sand dasttdasb bqtfaaab aatsb bftsb sb aatfatsb umk  
様々な国の国土は出入が集まって成長した。新しくない良い国はアアト国や  
ブフト国の国だった。アアトフアト国は色々後にあった。

daand bafab fatsb daumdab bqtttsb daumaatsb saum b ktttb kand k  
少ないが最初の人々はフアト国の家の人々だった。  
ブクツツ国、ダウムアアト国の若者には無駄ではない国だったが後の事だった。

nadaqtsb aatdak bftsb nadaqtsb bqtsb aatqtsb sand dasazi k aumsb  
ナダクツ国が強く加えたのはブフト国やナダクト国だった。  
ブフト国やアアトクト国の国土は出入り可能で後のアウム国であった。

kand batsb aasb aasb kaab sand fatsb nadaqtttsb nadaqtsb fatb  
しかしバツト国は次々と成長した。後に全ての国土はフアト国となった。  
ナダクツツ国やナダクト国は遠い国だった。

r aatsb nadaqtsb  
周りはアアト国とナダクツ国だった。

paada nadaqtsb sar batda bpaaktsk k and baap aatsbgaab saumaatsb kar  
交易が小さなナダクツ国のボスは多くに従い交易の大船を集めた結果、後ではある  
が従って良くなったアアト国は元気となり、指導者はアアト国を後の土地とした。

sand batsb nadaqtttsb nadafttsar k daqdaum bftsb nadaqtttsb nadaqtsb  
国土はバツト国とナダクツツ国で、若くないボスだった。  
後の自立家はブフト国とナダクツツ国とナダクツ国だった。

faatdabab zaasb daqtsb aaqab k sb sb bqttaab daqtttsb aatqb  
大きくない小さな領土のジアア国やダクト国は幾らかの地震の後、次々と国ができ  
後からのダクツツ国は地域を加えた。

batbaand batdak aatdasb dafaum  
沢山の連帯で沢山の強い成長が加わるのは豊かな希望であった。